汚水処理施設　一次処理層の補修

概要

このプロジェクトでは、周辺の住宅地への悪臭を低減し、生成されたメタンを回収するために、2 つの主要タンクを「バイオドーム」内にカプセル化しました。

ソリューション

改修プログラムには、コンクリートの捲れ上がり箇所の除去、コンクリート表面の補修と磨き、各タンク内の新しいコンクリートリンクブリッジの設置などが含まれています。タンクを密閉することで、微生物の活動が活発になり、大気中の酸性度が上昇しました。新たな環境条件からコンクリートを保護するためには、適切なコーティングが必要でした。

システム概要

コンクリート表面の補修と再処理にマスターエマコ N 5200 を使用しました。シャッターを建設し、水平な上面と内部の落下面を形成しました。シャッターには、マスターエマコ S 5450 PG を打設し、水平な表面を形成し、その上に「バイオドーム」を固定しました。内部の落下面は、カプセル化されたタンク内で酸性溶液が溜まるのを防ぐように設計されました。

タンクの内面は、マスタートップ P660 で下塗りし、F1 フィラーでサンドブラストしました。24 時間後、内部コンクリート表面にマスターシール M 689 の速硬化型耐薬品性ポリウレアコーティングを 1 回塗りで厚さ 1.5mm まで吹き付けました。コーティングは、タンクの上部から使用中の最低充填レベルから約 1 メートル下の 3 メートルの高さに塗布しました。

お客様へのメリット

マスターエマコ N 5200 速硬化モルタルにより、再生化された表面を 7 日以内に十分に硬化させ、コーティングを実施。

マスタートップ P660 プライマーとマスターシール M 689 コーティングの組み合わせにより、塗布されたコーティングの迅速な施工とサービスへの復帰を確実にしました。

場所：　イギリス　ロンドン
製品：　マスターエマコ N5200、マスターエマコ S5450 PG、マスタートップ P660、マスターシール M689